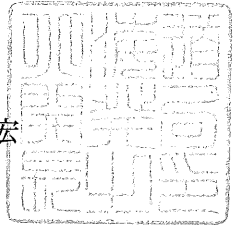


北開局開計第79号
平成26年2月25日

札幌市長 上田文雄 殿

国土交通省 北海道開発局長
澤田 和宏



直轄事業の事業計画（札幌市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このほど当局所管直轄事業の平成26年度政府予算案に関する事業計画をとりまとめましたので、札幌市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ることを申し添えます。）

（事務担当 開発計画課地域連携専門官）

直轄事業の事業計画（札幌市関係）
（平成26年度政府予算案）

平成26年2月
北海道開発局

平成26年度 札幌市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道12・275号	苗穂交差点	L=1.1km	108	220	44	苗穂地区改良工 L=100m、苗穂地区舗装工 L=400m、測量設計	苗穂地区改良工 L=350m、苗穂地区舗装工 L=350m、測量設計	供用必要額 5～6億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約88% 札幌市中央区北1条東18丁目 ～札幌市東区苗穂町13丁目 L=0.4km(4/4) 平成27年度供用予定
国道230号	小金湯拡幅	L=4.3km	120	510	102	定山溪地区改良工L=2,400m、定山溪地区舗装工L=1,280m、新一の沢橋(L=41m)上部工、新錦トンネル(L=104m)掘削巻立工、測量設計、定山溪地区物件補償	定山溪地区改良工 L=1,100m、定山溪地区舗装工 L=1,100m、新錦トンネル(L=104m)掘削巻立工、測量設計、定山溪地区物件補償	供用必要額 4～5億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約88% 札幌市南区小金湯 ～札幌市南区定山溪 L=1.3km(4/4) 平成26年2月26日供用予定 札幌市南区定山溪 ～札幌市南区定山溪温泉東1丁目 L=1.1km(4/4) 平成27年度供用予定
国道230号	定山溪拡幅	L=2.8km	125	150	30	定山溪地区改良工事着手L=580m、測量設計、定山溪地区用地買収A=600m ² 、定山溪地区物件補償	<定山溪地区改良工 L=580m>、<測量設計>、<定山溪地区用地買収 A=3,000m ² >、<定山溪地区物件補償>	―～5億円程度	用地進捗率:0% 事業進捗率:約3% 札幌市南区定山溪温泉東1丁目 ～札幌市南区定山溪 L=2.8km(4/4) 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道337号	当別バイパス	L=15.4km	630	150	30	あいの里地区改良工 L=100m、あいの里地区舗装工 L=100m、福移橋(L=29m)下部工、測量設計	あいの里地区改良工 L=740m、あいの里地区舗装工 L=740m、福移橋(L=29m)下部工、測量設計	供用必要額 1～2億円程度	事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率は北海道区間を含む 用地進捗率:100% 事業進捗率:約94% 石狩郡当別町川下 ～札幌市北区あいの里 L=5.3km(4/4) 平成27年度供用予定
計				1,030	206				残事業費:約153億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H26年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成25年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成26年度 札幌市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道12号	北海道12号耐震補強	L=3.1km	-	15	3	東橋(L=136m)改良工、東橋(L=136m)舗装工	-	-	札幌市中央区北1条東14丁目 ～札幌市白石区菊水上町1条1丁目 L=0.1km 平成25年11月22日供用済 H25完了
計				15	3				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H26年度予定事業内容のうちくゝ書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率は、平成25年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成26年度 札幌市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考	
				事業費	地方負担額					
国道5号	北海道5号交差点改良等	-	-	200	40			11~13億円程度		
	{ 発寒地区交差点改良	-	-	110		・工事	-		平成25年度完成	
	{ 創成川地区交差点改良	-	-	90		・工事	-		平成25年度完成	
国道12号	北海道12号交差点改良等	-	-	905	181					
	{ 北1条東自転車歩行者道整備	-	-	905		・調査設計 ・用地買収 ・工事	・調査設計 ・用地買収 ・工事		平成26年度完成予定	
国道36号	北海道36号交差点改良等	-	-	80	16					
	{ 薄野地区交差点改良	-	-	80		・調査設計 ・工事	・工事		平成26年度完成予定	
国道230号	北海道230号交差点改良等	-	-	70	14					
	{ 大通西地区交差点改良	-	-	70		・工事	-	平成25年度完成		
国道274号	北海道274号交差点改良等	-	-	140	28					
	{ 新道東地区交差点改良	-	-	140		・調査設計 ・工事	-	平成25年度完成		
国道453号	北海道453号交差点改良等	-	-	10	2					
	{ 常盤自転車歩行者道整備	-	-	10		・調査設計	・調査設計	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定		
合 計			-	1,405	281					

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成26年度 札幌市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	平成25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
			事業費	地方負担額				
国道5号	-	-	18		6 道路標識、区画線	道路標識、区画線、情報提供機器(情報提供板)	1~2億円程度	
国道12号	-	-	19		6 道路標識、区画線	道路標識、区画線		
国道36号	-	-	13		4 道路標識、区画線	道路標識、区画線		
国道230号	-	-	33		11 道路標識、区画線	道路標識、区画線、情報提供機器(情報提供板)		
国道231号	-	-	6		2 道路標識、区画線	区画線		
国道274号	-	-	11		4 道路標識、区画線	区画線		
国道275号	-	-	3		1 道路標識、区画線	区画線		
国道337号	-	-	3		1 道路標識、区画線	区画線		
国道453号	-	-	11		4 道路標識、区画線	区画線		
合計		-	117	39				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 平成26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成26年度 札幌市における事業計画(H26年2月) (道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
			事業費	地方負担金				
国道12号	北海道12号電線共同溝			294	98			
	北一条東電線共同溝 L=1.7km	19	198			調査設計、支障物件移設、本体工事	調査設計、支障物件移設、本体工事、路面復旧工事	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 平成25年度L=0.5km部分供用予定 L=1.5km 早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	北一条東第二電線共同溝 L=2.0km	21	96			調査設計、本体工事、路面復旧工事	調査設計、支障物件移設、本体工事、路面復旧工事	
国道36号	北海道36号電線共同溝		309	103				
	豊平電線共同溝 L=3.6km	39	147			調査設計、本体工事、路面復旧工事	調査設計、支障物件移設、本体工事、路面復旧工事	～12億円程度 平成25年度L=0.9km部分供用予定 L=1.6km 早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 平成25年度L=1.0km部分供用予定 L=0.5km 早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	豊平第二電線共同溝 L=2.6km	24	162			調査設計、支障物件移設、本体工事、路面復旧工事	路面復旧工事	
国道230号	北海道230号電線共同溝			12	4			
	石山通電線共同溝 L=1.5km	17	12			路面復旧工事	—	平成25年度供用予定
合 計				615	205			

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。